

## 平成27年度 お茶の水女子大学経営協議会〔第4回〕議事録

日 時：平成28年3月15日（火）15：00～17：20

場 所：お茶の水女子大学 大学本館2階 第一会議室（213室）

出席者：（学外委員）相澤委員、上田委員、大橋委員、小野委員、北原委員、坂本委員、  
野間口委員、村松委員、毛利委員  
（学内委員）室伏学長、榊原理事、高崎理事、小川理事、江澤理事、猪崎副学長、  
真島副学長、山崎副学長（事務総括）  
（陪 席）斎藤監事、  
菅原文教育学部長、吉田理学部長、藤田生活科学部長、  
最上大学院人間文化創成科学研究科長、浜口附属学校部長、  
鷹野財務室長、新井総合評価室長

### 1. 議事録（案）の確認

- 内容及び大学ホームページへの掲載について、了承した。  
平成28年度経営協議会議事録から、学外委員の氏名を記載することを確認した。

### 2. 学長報告

- 室伏学長より、「財政制度等審議会財政制度分科会における財務省提案に関する声明を受けて」について、【資料3】に基づき、本学の対応について報告があり、学外委員に対し協力への謝辞があった。  
また、平成28年度体制について、【資料4】に基づき、報告があった。

### 3. 審議事項

#### （1）平成28年度国立大学法人お茶の水女子大学年度計画（案）について

- 榊原理事より、平成28年度国立大学法人お茶の水女子大学年度計画（案）について、【資料5】に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。  
学外委員より、ヒューマンライフイノベーション開発研究機構への予算配分額が、要求額の2割程度となったことによる具体的な構想上の影響について確認があり、室伏学長より、教員数の不足については、現職教員の所属の配置替え、学長裁量経費の配分等の学内努力により教員を確保し、構想を実現させていく計画であるとの説明があった。

#### （2）平成28年度学内予算（案）について

- 榊原理事より、平成28年度学内予算（案）について、【資料6】に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。  
学外委員より、補助金及び受託研究による収入は大学の努力次第で獲得の余地があることから、予算上の戦略として、文部科学省から配分される予算だけでなく、努力目標にあたる項目があったほうが良いとの助言があり、室伏学長より、本学では従来から、すでに確定した予算を年度当初予算として計上し、その後獲得したものは補正予算として計上してきているが、予算の基本方針に努力目標を記載していくことについて、今後検討していくとの説明があった。

また、学外委員より、平成 28 年度機能強化経費「機能強化促進分」における評価結果について、あまり評価に対して過剰に反応せずに、出来る限り外部資金を獲得し、大学の推進したい事業に力を尽くすことで、お茶の水女子大学のブランドを上げることを目指してもらいたいとの助言があった。

関連して、学外委員より、今回の機能強化促進分に係る評価の結果は、各大学を A～E に振り分けた相対評価によるもので、「普通」でも「C」とされてしまうため、お茶の水女子大学が努力していない印象を持たれることは非常に遺憾であるということ、対外的に発信しても良いのではないかとの発言があり、室伏学長より、そうしたことも検討しつつ、実質的に努力してまいりたいとの発言があった。

### (3) 国立大学法人お茶の水女子大学経営協議会規則の一部改正について

- 榊原理事より、国立大学法人お茶の水女子大学経営協議会規則の一部改正について、【資料 7】に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

### (4) 組織の整理及び改編に伴う関連規則の一部改正について

- 榊原理事より、組織の整理及び改編に伴う関連規則の一部改正について、【資料 8】に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

学外委員より、廃止予定の男女共同参画推進室の業務の継承について確認があり、室伏学長より、男女共同参画推進本部及びグローバルリーダーシップ研究所において推進していく予定であるとの説明があった。

## 4. 報告事項

### (1) 平成 27 年人事院勧告等に係る関連規則の一部改正について

- 榊原理事より、平成 27 年人事院勧告等に係る関連規則の一部改正について、【資料 9】に基づき報告があった。

### (2) 附属図書館増改築計画について

- 猪崎副学長より、附属図書館増改築計画について、【資料 10】に基づき報告があった。

### (3) 平成 28 年度入学試験実施状況について

- 高崎理事より、平成 28 年度入学試験実施状況について、【資料 11】に基づき報告があった。

### (4) 「企業・官公庁・学校から見た本学の教育と就職活動」調査結果について

- 高崎理事より、「企業・官公庁・学校から見た本学の教育と就職活動」調査結果について、【資料 12】に基づき報告があった。

### (5) 平成 27 年度新入生生活調査について

- 高崎理事より、平成 27 年度新入生生活調査について、【資料 13】に基づき報告があった。

#### (6) 競争的資金獲得状況について

- 小川理事より、競争的資金獲得状況について、【資料 14】に基づき報告があった。  
学外委員より、予算書における区分名称と、【資料 14】における区分名称との対応関係について確認があり、室伏学長より、獲得した外部資金の表し方について、今後検討していきたいとの説明があった。

#### (7) その他

- 猪崎副学長より、平成 28 年 1 月～平成 28 年 3 月における本学の主な活動について、【資料 15】に基づき報告があった。  
また、室伏学長より、次期経営協議会委員について、【資料 16】に基づき報告があった。

### 5. 意見交換

#### (1) コミュニケーションプラザ（仮称）等の整備計画について

- 榊原理事より、コミュニケーションプラザ（仮称）等の整備計画について、【資料 17】に基づき説明があり、室伏学長より、ご助言願いたい旨依頼があった。

#### ■学外委員からの主な意見は以下のとおり。

- ・お茶の水女子大学の顔となる場所に建設されるため、社会と大学のアカデミックな要素が上手く交わるような施設にしていきたい。
- ・東京工業大学の場合、街との壁をなくし、一般の市民の方々と共用するというコンセプトで設計した。また、同窓会と大学が共同出資して大きな建物を作り、それが現在全体的に良い状況となっている。
- ・現在建設費が高騰しているようであり、整備計画の時期はあまり急がず慎重に考えた方が良い。外部の専門家の知恵も既に取り入れているのか。

#### ■本学からの主な回答・発言は以下のとおり。

- ・本学が社会の中で輝く大学となるために、地域・企業・他大学との連携や社会貢献の場にしていきたい。
- ・整備計画については、20 年ほど前から立ち上がっては頓挫することを毎回繰り返してきたが、活用されずにいるのはもったいない。年々運営費交付金が削減される中、なんとか大学が収入を図る道はないものか検討した上、この計画の決断に至った。
- ・整備計画にはコンサルタント会社や学長特別顧問の方々にもご協力いただいている。

### 6. その他

#### (1) スペシャル タナーレクチャーについて

- 室伏学長より、スペシャル タナーレクチャーについて、案内があった。
- 室伏学長より、平成 28 年度の開催予定について、【資料 16】に基づき説明があり、次回開催は、平成 28 年 6 月 7 日（火）15 時からであることを確認した。また、平成 28 年度第 4 回の会議日程を変更する予定であることの説明があった。

以 上